

国語科の授業で読書郵便に取り組みました。

広島県三原市立宮浦中学校

利用セット「北欧 中学校向」

利用時期 平成 27 年 10 月 27 日～12 月 15 日



宮浦中学校の河隅道子先生に伺いました。

Q 学校図書館セット貸出しを申し込まれた理由を教えてください。

A 国語科での授業『ヘッセ「少年の日の思い出」』と関連してヨーロッパの諸作品に触れさせ、視野を広げさせたいという目的で申し込みました。

Q 授業ではどのように活用されましたか？

A 1 学年の国語科 単元「表現を見つめる」で利用しました。

言語活動として「読書郵便」を作成し、手に取った図書の紹介と気に入った理由を記述させました。次に同じセットを利用する学校の生徒さんに宛てて書きました。



Q 生徒に本を見せるにあたってどのような点を工夫されましたか？

A 外国語の原書と邦訳書を比較できるように配置しました。また、本をジャンルごとにグループ化して配置しました。

Q 生徒たちの反応はいかがでしたか？

A わくわくしながら手に取っていました。外国語の原書は難しいかと思いましたが、絵を手掛かりに読んでいました。

Q セット貸出しを利用する学校にアドバイスがあればお願いします。

A 今回活用させていただき、子どもたちの読書の楽しみを豊かなものとすることができました。ぜひご利用いただければと思います。